十勝管内の公住整備2次要望

18市町村合計27億に

帯広市大空団地2棟3.5億など

本紙調査

【帯広】十勝管内市町村における2020年度公営住宅整備等の2次要望

▼地域優良賃貸住宅整備（本体建設）
▽市内＝3600万円―子向上（アルミサッシに取替、給湯設備、ユニットバス）
▽中札内団地＝540万円―簡耐2階2棟8戸長寿命化（屋根改修）
▼効果促進
▽中札内団地＝1177万円―簡耐2階2棟8戸居住性向上（プラットサッシに取替、給湯設備、ユニットバス）
▽中札内団地＝540万円―簡耐1階4棟11戸長寿命化（屋根改修）
【幕別町】
▼公住整備（本体建設）
▽桂町西団地＝2億904万円―耐火2階2棟12戸
▼公住整備（特定）
▽桂町西団地＝2914万円―測量試験等（工事監理、通路、緑地
▼効果促進
▽桂町西団地＝2471万円―駐車場整備
【池田町】
▼公住ストック総合改善
▽10丁目団地＝1330万円―簡耐1階2棟4戸居住性向上（給湯設備、ユニットバス）
▽10丁目団地＝30万円―測量試験等（実施設計）
【豊頃町】
▼地域優良賃貸住宅整備（本体建設）
▽茂岩栄町団地＝3500万円―木造1階1棟2戸
▼公住ストック総合改善
▽ドリームタウン団地＝530万円―簡耐1階2棟4

「ハコビバ」オープン

交流の場 末永い利用を

岩田地崎・森川・今井・澤田ＪＶ施工

【函館発】岩田地崎・森川・今井・澤田JVが施工したJR函館駅前の複合商業施設「HAKOVIVA（ハコビバ）」が1日、オープンした。当日は事業主体の大和ハウス工業㈱の堀福次郎顧問やテナント代表者でテープカットを実施。堀顧問は「市民や海外観光客が交流できる場として末永く利用してもらいたい」と期待した。

JR函館駅前の複合商業施設として、待望のオープンを祝った

「HAKOVIVA」は、JR函館駅から徒歩1分に位置。総事業費約50億円を投じ、設計・監理を二本柳・澄・ロゴスJV、施工を岩田地崎・森川・今井・澤田JVが務め、2018年3月に着工、19年10月29日に竣工した。

RC造11階1棟1万103㎡・67平方㍍、客室数226室のホテル「ヲ・ジェン・ステイ函館駅前」と、昭和の街並みを再現したS造2階2098・69平方㍍の店舗棟「スクエアサイド」、木造2階346・55平方㍍のカフェ棟「ゲートサイド」の3つのエリアで構成。災害時に避難スペースや備蓄物資等を提供する防災医療拠点としての機能も備えている。

1日には、オープンテープカットセレモニーを実施。大和ハウス工業の堀顧問のほか、テナント代表者4人がテープカットを行い、待望のオープンを祝った。

7日にはグランドオープニングイベントを開催予定。函館市の工藤壽樹市長らが参加し、鏡開きなどを行う。

追い込み期の事故防止へ

室蘭建管登別出張所

5現場で安全パトロール

【室蘭発】室蘭建管は11月29日、本年度建設工事安全パトロールを実施した。

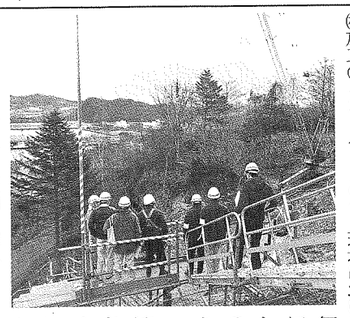
パトロールには、室蘭建管から平館孝浩用地管理室長や小笠原誠道路課長など5人、室蘭労基署から徳本勝則副署長、苫小牧労基署から桜田勝幸署長が参加した。

今回は、新和建設㈱施工の「室蘭西小路2急傾斜地」、大基・江尻JV施工の「室蘭母恋南町4丁目7ほか急傾斜地」、苫重建設㈱施工の「プウベツ川改修補正繰越」、道南綜合土建㈱施工の「3・4・107公園通交付金ほか」、黒光・日鋼JV施工の「白老大滝線交付金B746交安ほか」の5現場を点検した。

各現場では、点検項目に基づき、現場状況や重機災害、第三者災害、墜落・転落災害、交通災害等の安全管理体制を入念にチェック。事務所内においても、安全関係書類を確認した。

室蘭西小路2急傾斜地の現場においても、無事故・無災害での完工に向け、冬期における主要災害の防止対策などを指導した。

本格的な冬を迎えるに当たり、各現場の安全管理体制などに万全を期すとともに、安全意識の高揚を図った。



現場の安全管理体制を確認した

孫3人から花束を贈られる田中氏（中央）

【室蘭発】苫小牧市の令和元年秋の叙勲受章祝賀会が11月29日、苫小牧市内のグランドホテルニュー王子で開かれた。約170人が出席。旭日双光章を受章した㈱タナカコンサルタント代表取締役顧問の田中稔氏ら4人の功績をたたえ、受章を祝った。

苫小牧市 秋の叙勲受章祝賀会

170人出席し栄誉祝う

田中氏（タナカコンサル）ら4人たたえる

田中氏は、1958年以来、61年余にわたり測量設計業に携わり、北海道胆振東部地震での被災地の災害復旧に率先して取り組むなど尽力。また、90年以来24年にわたり北海道測量設計業協会の役員として、卓越した指導力と行動力で業界の発展に大きく貢献したことが高く評価された。

祝賀会は、岩倉博文苫小牧市長、金澤俊苫小牧市議会議長、宮本知治苫小牧商工会議所会頭、菊池宏治苫小牧測量設計業協会長らが発起人となって開催した。

発起人代表の岩倉市長が、受章者の功績を紹介するとともに、地域への多大な貢献をたたえた。

続いて、親族や職場関係者が受章者に花束を贈呈。受章者を代表して旭日小綬章を受章した三海幸彦氏（元市議会議員）が「皆さんの長年にわたる温かいご指導ご鞭撻があったから」と感謝の意を示し「今後も研鑽に努め、微力ながら地域発展のために尽力していきたい」と話した。

金澤市議会議長の祝杯の音頭で祝宴へ。受章者を囲み、思い出話に花を咲かせていた。

各企業等の社会貢献

砂利道をきれいに舗装

中山組が岩見沢南小で

来校者が利用しやすいよう丁寧に作業を進めた

【岩見沢発】㈱中山組（札幌、中山茂社長）は11月28日、地域貢献活動の一環として、岩見沢市立南小学校裏口の舗装舗設作業を実施した。来校者が利用しやすい環境を整えた。

同社は、札幌開建発注の「石狩川改修大曲左岸築堤河道掘削ほか工事」「石狩川改修上新篠津築堤下流河道掘削ほか工事」「石狩川改修幾春別川青木築堤法尻保護ほか工事」を進めている。

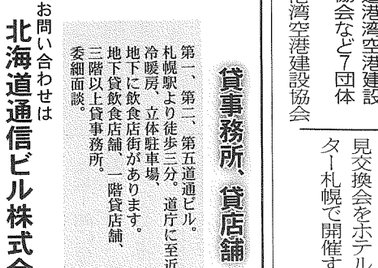
同校の裏口は砂利敷きであることから、市教育委員会と打ち合わせを行い舗装を実施することになった。

当日は、アスファルトフィニッシャー、タイヤローラーなどを投入。職員ら8人が8時間かけて丁寧に仕上げた。

取組に対し教育委員会から「従来の砂利道だと車いすの方などが通行する際に通りにくかったので、舗装

駐車場の区画線補修

東光舗道が陸別町内で



真っ白な区画線が塗り直された

【帯広発】東光舗道㈱（帯広、河西智子社長）は11月23日、陸別町役場前など町内3ヵ所の駐車場の環境整備を行った。社員6人が劣化した区画線を補修。地域への恩返しの気持ちを込め、利用者が使いやすいよう丁寧に作業を進めた。

帯広開建発注の「道横断道陸別町日宗舗装」を請け負う同社では、お世話になった近隣地域への恩返しとして地域貢献活動を計画。役場前や道の駅「オーロラタウン93りくべつ」、陸別小学校の駐車場整備に取り組むこととした。

活動場所の駐車場では、身障者マークが消えかかり、区画線も薄くなっていたことから、新たにマークや区画線を塗り直した。

作業後には、真っ白な線が再び出来上がり、多くの地域住民らが利用する駐車場の利便性・安全性向上に貢献した。

現場代理人の佐久間史郎氏は「少しでもきれいで整った環境で駐車場を利用して欲しい」と話していた。

地域貢献活動に伴う感謝状贈呈式

安心な村づくりに寄与

草別組など功績たたえる

神恵内村

【小樽発】神恵内村は11月22日、役場庁舎で本年度地域貢献活動に伴う感謝状贈呈式を執り行った。㈱草別組（岩内、草別義昭代表取締役）や協成建設工業㈱（岩内、大和田稔社長）など3社、協成建設工業㈱の「229号神恵内村川白災害防除」など3現場の作業所に対するもの。高橋昌幸村長が各代表者に表彰状を手渡し、引き続き安全・安心な村づくりへの協力を求めた。

感謝状の贈呈を受けたのは、草別組、協成建設工業、㈱北興生コン、北海道ロードメンテナンス㈱（札幌、高橋渡社長）の4社。このほか協成建設工業の「229号神恵内村川白災害防除」、協成・小田・茅沼JVの「珊内漁港地区予防治山」、三陽建設工業㈱の「229号岩内町岩内道路維持除雪ほか一連」の3現場の作業所に対して贈られた。

高橋村長と感謝状を受けた関係者

このうち、北海道ロードメンテナンスについては、10月に感謝状の贈呈式を挙行した。

当日、高橋村長は「今後も皆さんの技術と信頼を結集し、安全・安心な村づくりのために力添えを」と要請。各代表者に感謝状を手渡し、地域貢献活動への尽力に謝意を示した。

6日に開発局と要望・意見交換会

道港湾空港建設協会など7団体

北海道港湾空港建設協会（宮崎英樹会長）など7団体は、6日午前11時から開発局港湾空港部と要望・意見交換会をホテルポールスター札幌で開催する。

道通ビル 入居者募集

貸事務所、貸店舗

第一、第二、第五道通ビル。札幌駅より徒歩三分。道庁に至近。冷暖房、立体駐車場、地下に飲食店街があります。地下貸飲食店舗、一階貸店舗、三階以上貸事務所。委細面談。

お問い合わせは
北海道通信ビル株式会社
札幌市中央区北五条西六丁目
電話（〇一一）二二一―三三一六番

http://dotsu-bldg.net